

(作成年月日) 2024年1月23日

## (臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 複数の栄養評価スコアリングシステムを使用した日本人の冠動脈疾患発症の識別：後ろ向きコホート研究

### [研究の目的]

新興国では十分な医療体制が確立しておらず、患者の栄養状態といった基礎的な情報によって、疾患の予後の違いが見出せるかが重要な検討課題となっています。そこで、日本人の冠動脈疾患(CAD)患者さんと非CAD患者さんの栄養状態を複数のスコアリングシステムを使用して評価して、CADの臨床的側面との関係を調査します。さらにその評価された栄養情報が、心血管リスク評価に有効であるかどうかを調査することを目的とします。

### [研究の方法]

○対象となる患者さん

2006年1月1日から2023年12月31日までに香川大学医学部附属病院で冠動脈造影検査を受けた18歳以上の患者さん

○利用する検体・情報

情報：

入院時の情報：年齢、性別、喫煙状況、飲酒状況、併存疾患(糖尿病、高血圧、脂質異常症など)、身長、体重、血圧

入院中の臨床検査値：血清アルブミン、総コレステロール、リンパ球数、CRP、白血球数、好中球数、血小板、中性脂肪、LDLコレステロール、HDLコレステロール、HbA1c、赤血球数、空腹時血糖値、Hb、超音波心臓検査(UCG)の所見など

○利用または提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

### [研究組織]

香川大学医学部附属病院医療情報部 教授 横井 英人

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院医療情報部 担当医師 横井 英人

電話 087-891-2382 (直通)8:30~17:15 FAX 087-840-2601